

FANUC

新登場!

FANUC シリアルインターフェース用 Si-FN インターフェース...

新しい Si-FN インターフェースは、エンコーダから FANUC シリアル通信が行えることにより、接続手段の簡素化と性能の向上を実現します。

Si-FN インターフェースには、3 つの分解能オプションをご用意しています。

- ・ 標準: 20 ビット (0.0003°)、4,500 rpm まで
- ・ ハイタイプ A: 23 ビット (0.000043°)、1,200 rpm まで
- ・ ハイタイプ B: 26 ビット (0.000054°)、150 rpm まで

「ハイタイプ A」と「ハイタイプ B」の Si-FN インターフェースは、優れた分解能を提供するだけでなく、電子フィルター機構を搭載して信号の純度を高めることで、位置決め精度を上げ、速度リップルを 50% 低減できます。



注意: Si-FN インターフェースは、直径 52 mm、104 mm、209 mm、417 mm の RESM リングに対応しております。

RENISHAW 
apply innovation™



非接触式設計により結合部の
信号損失とヒステリシス誤差
を排除



信号精度と低い周期誤差によ
り、加工品表面の仕上がりが向上



回転軸のエンコーダフィード
バックをダイレクトにする事
でコストの削減効果

Photo courtesy of Moore Nanotechnology Systems, LLC



L - 9517 - 9243

各国レニショナーの連絡先は、メインサイト
www.renishaw.com/contact を御覧下さい。
Part no. L-9517-9243-02-A

RENISHAW 
apply innovation™

容易に
位置決め
性能を向上...



新登場!

SIGNUM™ 角度位置決め用
エンコーダの最新開発

高精度工作機械の A, B, C 軸の角度割出用エンコーダとして認識される SIGNUM™

- IP64 「回復可能 *」なリードヘッド
- 新改良! 周期誤差を $\pm 30 \text{ nm}$ 未満まで改善
- 汚れ、水、オイル、埃に対する高い耐久性
- 高い衝撃 / 振動の環境を念頭において設計
- 新改良! 最高 0.0038 arc 秒の分解能
- 最高 85°C、4,500 rpm までの操作に対応
- 最高 ± 0.38 角度秒の目盛精度
- Ø52 mm から新登場の Ø550 mm までのサイズを用意
- レニシヨー独自テーパー固定方式で装置に簡単に組み込め、取付誤差を最低限に抑制
- 非接触式オプティカルパフォーマンス
- 温度と速度の全仕様範囲で繰り返し精度を実現する IN-TRAC™ オプティカルリファレンスマーカ
- 最高でリードヘッドから Si インターフェースまでのケーブルは 10m、さらにコントローラまでは 50m、新しいインラインコネクタオプションを用意



*拭くだけでクーラントの滴下や浸水から素早い復旧が可能

このクラスで最少の周期誤差

DSi (デュアル SIGNUM™ インターフェース) ...

2つの SIGNUM™ エンコーダのインクリメンタル信号を合成するレニシヨーの新しい DSi ユニットは、ペアリングの揺らぎの影響を補正し奇数次のハーモニックエラーを取り除きます。これにより、直径 209 mm の RESM リングで取付誤差を平均 ± 1.8 角度秒に抑える事ができます。



新登場! 特許技術の propoZ™ 原点...

DSi では propoZ™ 原点をお客様が自由に設定できます。これはペアリングの揺らぎや不意な電源切断に一切影響を受けません。propoZ™ 原点の設定は回転軸を目的の角度まで回してボタンを押すだけです。設定した角度位置は DSi のメモリに記憶されおり、たとえ電源が入っていない間に回転軸の中心がずれても繰り返し精度が保障されます。

新登場!

REXM 超高精度リング...

究極の角度位置決め精度を得るために DSi と REXM の併用をお勧めします。これにより結合部の信号損失を排除し優れた繰返し精度と ± 1 角度秒以下の取付精度を確保することができます。

RESM と同様、REXM はステンレスのリングの周囲には目盛が直接、刻み込まれています。しかしながら REXM は、偏心を除くあらゆる取付誤差を低減するために、断面を厚くしています。

残る偏心は、2つの SIGNUM™ エンコーダの出力を組み合わせることで簡単に補正することができます。DSi により偏心が排除されると、残る誤差は目盛誤差と SDE (サブディビジョンアルエラー) のみとなりますが、これらの誤差はいずれもごくわずかです。



詳細については、
www.renishaw.com をご覧ください。